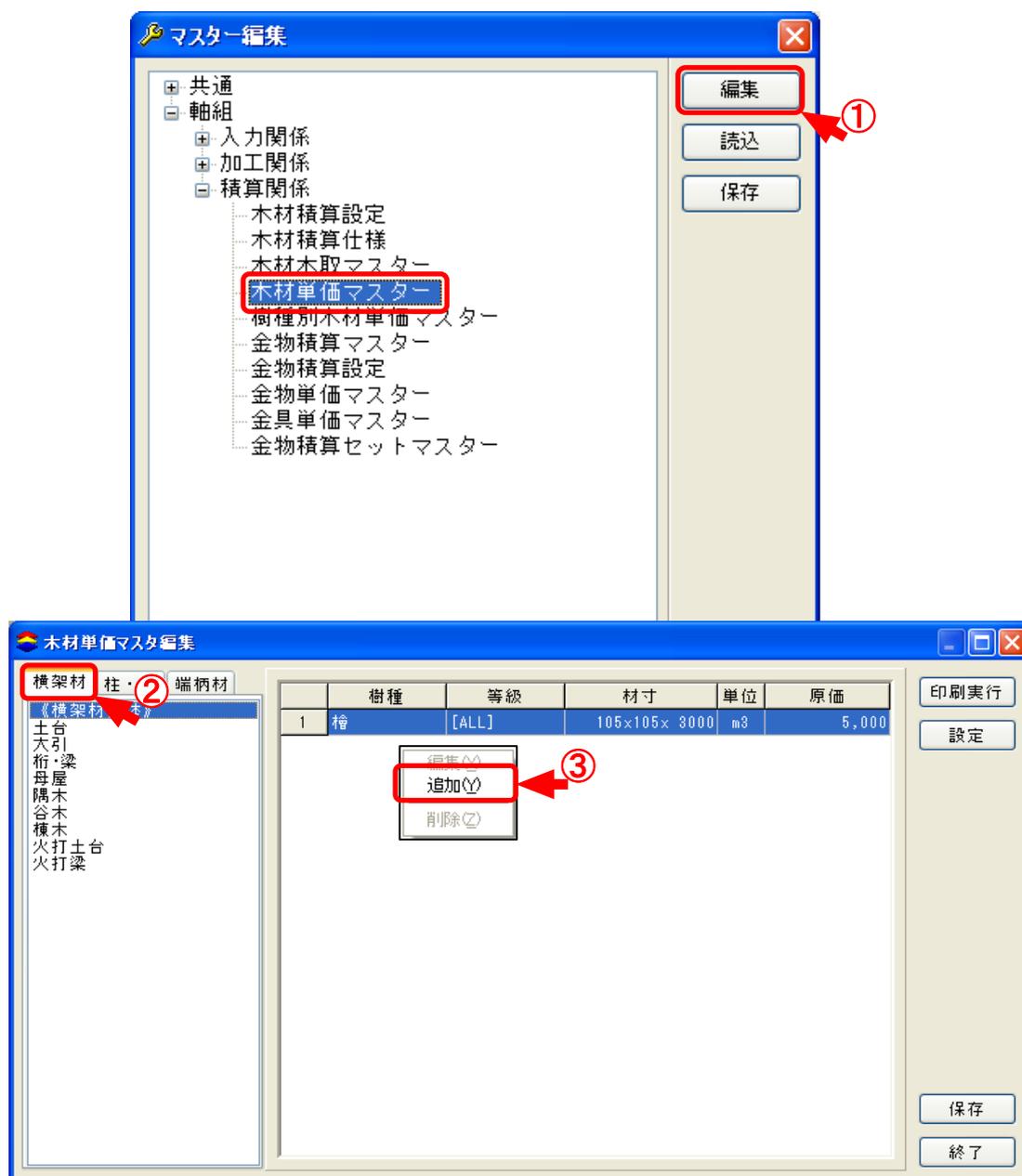


No17 積算 - 3



木材単価マスターでは、「積算書」を作成する際の単価の登録を行います。

- ① [補助] - [マスター編集：木材単価マスター]を選択します。「編集」をクリックします。
- ② 「木材単価マスター編集」の画面が開きますので、材種を選択します。
- ③ マウスの右ボタンをクリックし、「追加」を選択します。

No17 積算 - 3



- ④ 「追加」画面が開きますので、「樹種」「等級」を選択し「OK」をクリックします。  
「A L L」にチェックをつけると、すべての等級に対応となります。



※ 「編集」の画面で、「素材」「単位」「原価」「売価」を登録します。

- ⑤ 「素材」を設定します。マウスの右ボタンをクリックし、「追加」をクリックします。  
「材巾」「材成」「素材長」を設定します。

※ 素材長を設定しない場合、樹種、等級のみの単価設定になります。

## No17 積算 - 3

編集

材種 《横架材全体》 樹種 米松 等級 特1等

OK キャンセル

素材  
105x105x 3000☆  
120x120x 3000

単位  m3  本 原価 50000

売価

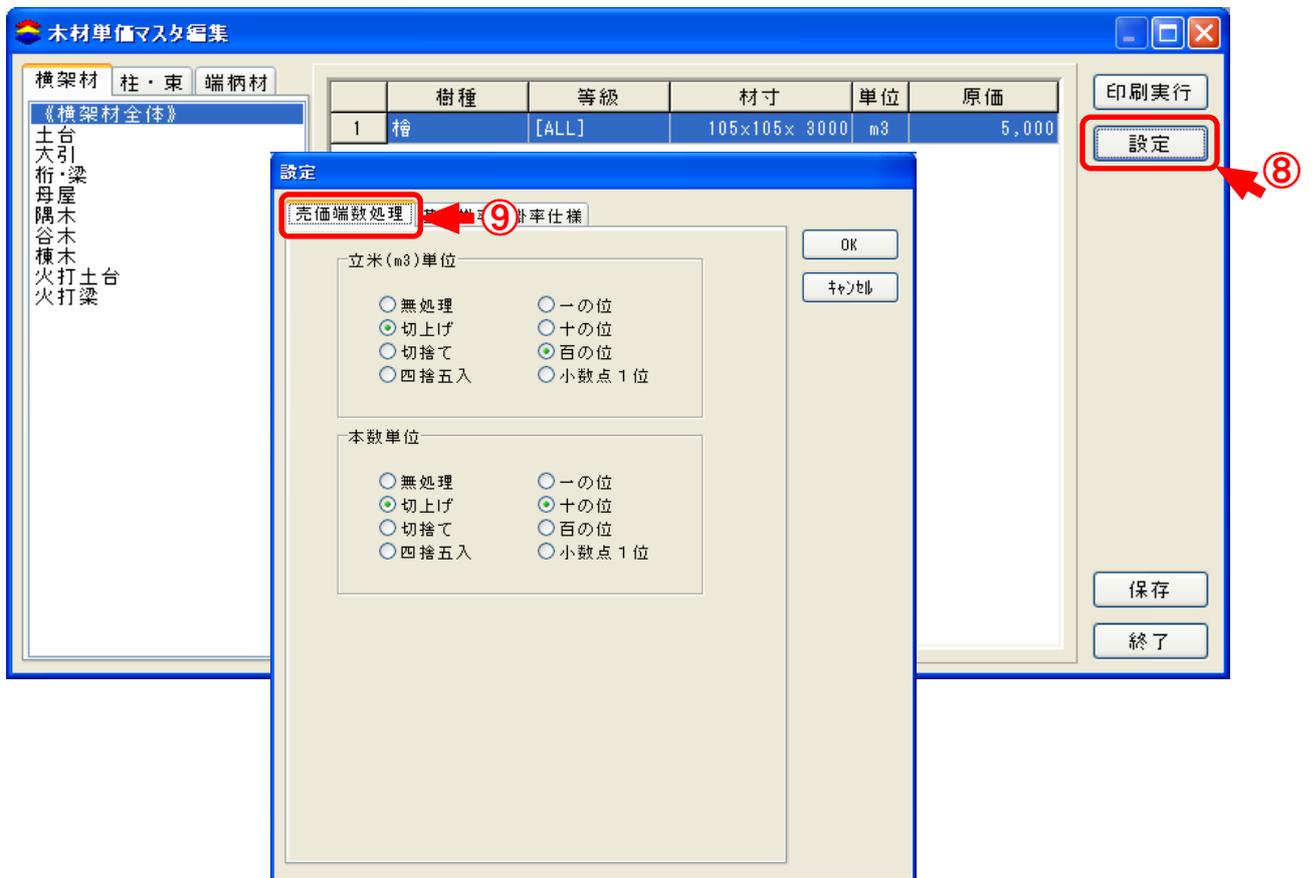
名称	タイプ	掛率	売価
A	基本掛率	1.00	50000
B	単独掛率	1.25	63000
C	売価入力		55000
D	基本掛率	1.00	50000

タイプ	掛率	売価
基本掛率	1.00	
単独掛率	1.25	
売価入力		

- 基本掛率(X)
- 単独掛率(Y)
- 売価入力(Z)

- ⑥ 「単位」「原価」を設定します。
- ⑦ 「売価」のタイプを選択します。マウスの右ボタンをクリックすると、「基本掛率」「単独掛率」「売価入力」が選択できます。

No17 積算 - 3



- ⑧ 「設定」をクリックすると、「売価端数処理」「基本掛率」「掛率仕様」が設定できます。
- ⑨ 「売価端数処理」では、積算計算の端数処理についての設定を行います。

## No17 積算 - 3



- ⑩ 「基本掛率」では、「掛率仕様」で設定した仕様に「基本掛率」を設定します。  
各ボックスをダブルクリックすると、入力できます。



- ⑪ 「掛率仕様」では、20パターンの掛率の設定ができます。  
各ボックスをダブルクリックして、名称を設定します。